

市議会議員の

活動レポート

香取市の情報を全国へ発信

— 行政視察の受け入れを行っています —

市議会では、全国の自治体議会からの行政視察を積極的に受け入れています。

個性あふれる地域力を生かしたまちづくりや特色ある施策等の紹介をはじめ、市内宿泊施設や商店等を利用いただき、全国へ市の魅力を発信する活動を行っています。



大きなハザードマップで水害対策の説明を受けた宮城県大崎市議会議員の皆さん（川の駅 水の郷さわら）

令和5年度 行政視察受け入れ状況(令和5年12月31日現在)

No	視察日	議会名(委員会・会派)	視察内容
1	令和5年8月3日	茨城県 常陸大宮市議会 経済建設常任委員会	道の駅・川の駅 水の郷さわらについて
2	令和5年8月9日	宮城県 大崎市議会 会派 NEXT	PFI事業による道の駅・川の駅整備事業について
3	令和5年8月22日	新潟県 村上市議会 会派 市声クラブ	佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業について
4	令和5年10月5日	広島県 府中市議会 会派 市民クラブ	重要伝統的建造物群保存地区の取り組みについて 関連計画の概略と現状および重伝建地区との関係について
5	令和5年10月19日	香川県 坂出市議会 総務消防委員会	みんなの賑わい交流拠点コンパスについて
6	令和5年10月31日	岐阜県 羽島市議会 産業建設委員会	観光まちづくりについて
7	令和5年11月7日	愛知県 蒲郡市議会 文教委員会	みんなの賑わい交流拠点コンパスについて



市長に公共交通に関する申入れを提出する
久保木清司総務政策常任委員長（左）

香取市地域公共交通計画に 対する申入れを提出

香取市議会総務政策常任委員会において、令和5年度「公共交通」を題材とした特定所管事務調査を開始し、執行部からの報告や先進地視察を実施し調査研究を進め、委員会で検討を重ねてまいりました。このほど取りまとめを行い、令和5年11月28日に執行部に対し、「香取市地域公共交通計画」に対する申入れを提出しました。

総務政策常任委員会 行政視察

10月10日から11日まで京都府京丹後市、兵庫県養父（やぶ）市の行政視察を行いました。両市とも交通空白地の住民の移動をサポートするライドシェアの先進事例となっており、喫緊の課題である公共交通の利便性向上やドライバー不足への対応策などの説明を受けました。京丹後市では、NPO法人が運行主体となり、交通空白地有償運送として地元ドライバーがマイカーを使い乗客を運ぶ事業やUberを利用した配車などを学びました。また、養父市では、タクシーやバス会社や観光関連団体、地域自治組織などで組織されるNPO法人が運行主体となっている自家有償観光旅客等運送事業や国家戦略特区を活用した交通政策などを学び、両市の事例は今後の政策にとっても参考になりました。



京丹後市の皆さんで運営するライドシェア



農業創生大学校事業等について説明を受ける委員（横手市）

生活経済建設常任委員会 行政視察

令和5年10月11日から12日まで、秋田県横手市「農業創生大学校事業」と「横手市増田重伝建地区」等の行政視察を行いました。

「農業創生大学校事業」は、横手市が収益性の高い野菜や、果樹作物を推進し、農業者の所得向上と担い手の育成・確保のため設置しました。様々な圃場や付随する設備があり、魅力ある施設でした。また、栽培実証を積極的に行い新たな収益作物の開発に取り組んでいました。

「横手市増田重伝建地区」は、江戸時代から発展した内蔵と呼ばれる独特な土蔵が観光資源として活用されていました。内蔵は主屋の背面に建てられ土蔵そのものを上屋で覆っており、この独特の建築様式や豪華さには人の目を引く魅力がありました。

議会改革特別委員会 行政視察

令和5年10月31日から11月1日まで、香取市の友好都市である福島県喜多方市と会津若松市を訪問し、議会改革の取り組みについて行政視察を行いました。

「喜多方市議会」では、議会基本条例の制定までのプロセスや、タブレット端末導入後の議会運営の変化や経費削減を含めたメリット等について説明を受けました。

「会津若松市議会」では、通年議会導入の現状のほか、市内各地に議員が出向いて実施している議会報告会と、市政・議会運営に関する市民との意見交換会開催による、市民の反応や意見等を市政へ反映する取り組みの説明を受けました。

開かれた議会、議員活動の活性化を目指して議会改革に取り組む当議会にとって、大変有意義な研修を行うことができました。



議会改革の取り組みについて説明を受ける委員（喜多方市）